

夢を育て、力をあわせてはばたこう！

2013年 12月 25日発行

NO. 68

カ ム ニ テ ィ ー 翔 夢 nity

特定非営利活動法人
『翔夢』

<http://www.npo-cam.jp/>

e-mail: nandemosoudan@npo-cam.jp



特定非営利活動法人 翔夢

法人本部
【事務局】

大阪市平野区長吉長原1-12-20
TEL (06) 6760-6167

長吉第1施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区長吉長原2-14-15

相談支援事業 ホープネット
TEL (06) 6760-6161

地域活動支援センター ハートネット
TEL (06) 6760-5343

パソコン事業部
TEL (06) 6760-6210

長吉第2施設

障がい者ふれあい交流センター 第2
大阪市平野区長吉長原2-11-8

生活介護事業 ジョイネット
TEL (06) 6155-9901

長吉第3施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区長吉長原1-12-20
就労継続支援 (B型) 事業 ドリームネット
TEL (06) 6760-6181

長吉第4施設

障がい者ふれあい交流センター
大阪市平野区長吉長原2-11-6
生活介護事業 ジョイネット長吉第2
TEL (06) 6760-6250

障がい者ふれあい交流センター つるみ支所

大阪市鶴見区浜4-18-7
就労継続支援 (B型) 事業 ワークネットつるみ
TEL (06) 6912-7333

ご協力のおねがい

NPO法人「翔夢」では、アルミ缶のリサイクル活動も行っております。近隣ならばお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。

ご連絡は下記へ。

TEL (06)

6760-6250



阿波まで

翔夢Nity. 68 もくじ

- P1…………… 表紙
- P2…………… 厨房より・お知らせ
- P3…………… 理事長の1か月
- P4…………… 障がいを知ろう
- P5～7… クリスマスパティー
- P8…………… 職員紹介・翔夢のとりくみ

表紙は、クリスマスパーティーの写真です。

厨房からのお便り

本格的な冬到来ですね。

今回も体も温まる第2弾「カレークリーミースープ」をご紹介します。

簡単ですので是非作ってご賞味下さい。

【カレークリーミースープ】

- ① お鍋にカットした具材をサッと炒める
- ② Aの水を加え一煮たちさせる。
- ③ 残りのAの調味料を加え、再度沸騰させる。
- ④ 器に③をよそり、パセリをふりかける。

賛助会員入会のお願い

「翔夢」の活動をご理解いただき、賛助会員に入会をお願いいたします。

募金・賛助会費振込先

郵便振替

口座番号 00980-8-317336

口座名称 特定非営利活動法人 翔 夢

三菱東京UFJ銀行 平野南口支店

口座番号 普通 4636394

口座名称 特定非営利活動法人 翔 夢

「材料」

ベーコン	10 g	1 cm幅にカット
人参	10 g	1 cm程度の角切り
玉ねぎ	13.8 g	1 cm程度の角切り
粉パセリ	少々	

A	水	110.0 cc
	生クリーム	10.0 cc
	低脂肪乳	70.0 cc
	カレーパウダー	0.7 g
	コンソメ	2.0 g
	塩	0.5 g
	こしょう	少々
	鶏がらスープの素	0.66g

理事長の一か月

今年も後わずか。一年なんかあつという間。つい最近まで半袖シャツを着ていたと思っていたら、パッチがいろいろの寒さ。どうなっているんでしょね。おかげで体調の方がよくなく上半身がそこらじゅう痛くて大変です。

さて十二月になって総括をしなくてとは考えているのですが、翔夢としても情勢的にもしなくてはならないと考えています。統一して思えるのが、思いつきで行動を起こすのはあまり良くないな—とつくづく思います。

まずは秘密保護法。誰も内容がよくわかっていないのに成立、国民の八割が反対だとか。続いてアベノミクス。賛成の人が多いらしいが、今好景なのは四月からの消費税導入を見越してが大きいと思います。

四月からはどうなるんでしょうね！最低翔夢の利用者は何の恩恵も無く、年金・生活保護が

減らされて消費税分だけが増えそうです。中小企業も私の周りは儲かってしようがないと言っている人は少なく、みんな淡々と仕事をこなしています。

私は思います。人はみんな繋がっています。誰かが大もうけをする誰かが貧しくなりま。誰かがサボるとその変わりを誰かがすることになる。このことは誰もがみんな知っている事なのに、なぜアベノミクスを評価しているのか訳が解りません。

障がい者の雇用率がどんどん下がっています。生活保護者がどんどん増えています。仕事のない高齢者がどんどん増えています。この人たちはサボっている訳ではないですが仕事はしていません。すると誰かが沢山働かないといけなくなる。当たり前のことです。その結果今年は過労死やブラック企業という言葉がマスコミにぎわしました。

大企業がもうけをしていますが。内部留保も驚くべき金額に

なっています。片方で全ての人に消費税がかけられます。

みなさんもつとよく考えませんか？誰かが幸せになり、誰かが不幸になるという社会の流れ

からみんなが幸せになるという方法を。

来年はみんなが幸せになる事を願ってよいお年を！

障がいを知らる

「ダウン症」

③

こんにちは！「障がいを知らる」のコーナーがやってまいりました。さてこの「障がいを知らる」は、様々な障がいを皆様に分かりやすくお伝えする、というコーナーです。

寒いですねえ。本格的な冬になつてまいりました。日本海側では雪も降り、大阪でも冷たい風が吹いております。冬は風邪やインフルエンザ等が流行します。外に出る時はマスクなどの対策をし、家に帰ったらうがい手洗いを忘れずに。予防対策をしっかりして一日一日を健康で過ごしていきましよう！！

さて、今回のシリーズは「ダウン症」についてお送り致します。現段階をまとめる

① ダウン症とは、一八六六年にイギリスにて発見したダウン氏によって発見され、一九六五年にWHO（世界保健機構）にてダウン氏の名前を取った病名に決定した。

② ダウン症とは、一九五九年にフランスのレジューン氏が一対づつある常染色体、二十二個のうち、二十一番目にある染色体だけがなぜか三本ある」ということを発見した。

③ ダウン症を持つ人々は、全世界で特徴的な顔をしている、ということが確認されている。

④ ダウン症児の発症は、高齢出産も一つの要因といえる。例えば二〇歳での出産でおよそ六六七分の一、四〇歳になるとおよそ一〇六分の一である。

さて、本日はダウン症を持つ皆様の特徴をお伝えしていき

いと思います。

まずは、顔に関する特徴です。顔につきましてご存知の方もいらっしやるかもしれませんが、ざっくりとではあります。その特徴を伝えていきたいと思います。

・顔の凹凸が少なく、平たい感じになる。

・目と目の間隔がかなり開いていて、つり目が多い。

・鼻は幅が広くて低い。

・下あごが小さい。

・耳の形が小さい。

・瞼の肉が厚い。二重瞼が多い。

：などが文献などで伝えられています。また、顔以外の身体的特徴では、

・指が短く太い。(また、小指の骨・並びに関節が一つ足りない)

・皮膚が柔らかい(もち肌のようなフニフニした感じ)

・首の周辺が腫れぼったく、短い。

・手相が「猿線(ヒトの手掌がサルのように切れ切れで線がはつきりせず、野球のグローブのシワのようになってい

をいう)」である。

など、様々な表情や身体的な特徴があります。もちろん個人差がありますので、今私が述べたことが全て当てはまっている、とは言えないと思います。が、「そうそう！確かにこのような表情の人見たことあるわ!」、という方もいらっしやるのではないのでしょうか？

では、性格的な特徴はあるのでしょうか？代表的なものを述べますと

①陽気で人なつっこく、社交的である

②世話好きである

③音楽が好きである。ノリがよい。

④一方で頑固な一面を持つ子もいる

などがあげられます。①についてですが、人見知りなく、愛嬌をふりまいたり、冗談を言ったり、抱きつきにいたりすると、とてもかわいらしい一面が見られます。

②も①と同様であると思います。情け深くて周りの方々に気遣いをする方々も多いです。

③ですが、これはまさにダウン

症を持つ方々独特の「才能」であると思います。音楽を聴くと、体を揺らして踊り始めたりすることも多いです。ダウン症の方対象のダンススクールや劇団があるほどです。

④についてですが、ダウン症を持つ方々はゆっくりと物事を丁寧に考えていく、という特徴があるようです。ですので、本人が納得いくまでは「テコでも動かない」「ほかの人がいるのにもかかわらずそれらを押しつけて物事を一から考えていく」ということになってくるものと思われま

す。代表的な性格的特徴を述べましたが、環境・育ち方や、その方の個性により個人差がありますので、全て当てはまっているとは言えません。当然ながら中にはワンパクな子もいれば、おとなしい子もいらっしやいます。あくまで代表的なものを挙げさせて頂きました。

以上、今回は表情・身体的な特徴と性格的な特徴を述べてまいりました。表情は知っているけど、性格はどのようなものを持っているのか、など、ダウン

症について知っていただけると幸いです。専門的な話になると論理的・学術的解説になってまいりますので、本当にざっくりと話をさせていただいて頂いております。

さて、前回も述べさせていたいただきましたが、ダウン症児は何かの重複の疾患や障がいを持つことが多いとされます。ですが、愛情を持って育てること。それがお子様も幸せな社会生活を、ご両親もご苦労が出てくると思えますが、それを乗り越えていくことで幸せな家族生活を送れるのではないかと。私はそのように思います。

今回はダウン症の方が持つ重複疾患・障がいについてです！このコーナーも次で四回目。次あたりが最終回でしょうか!? お楽しみに!!!ごきげんよう! さようなら! (さとう)





第6回

翔夢 クリスマスパーティ開催

第六回クリスマスパーティーは一五〇人を超える利用者様と家族様、ボランティアの方、来賓者の方々と二〇〇名を超える盛大なパーティーでした。

楽しみにされている利用者様を見て準備に力が入りました。たくさんの方々に参加していただき嬉しく感じました。

出し物で練習以上に頑張っておられた利用者様と一緒に楽しんで下さった家族様、料理の提供をして下さったボランティアの方々の皆様の協力があつてとても素晴らし

いクリスマスパーティーだったと思います。

料理はオードブル



の種類が多くとても豪華に感じました。

食べ過ぎでお腹の調子を悪くされた方もいらつしやいましたが、利用者様からは料理が一番好評だったように思います。

職員の仮装や仮装で参加された方も笑顔がよくみえ私自身とても楽しいクリスマスパーティーでした。

参加された方だけでなく職員も楽しんだ方々ばかりではないかと思いました。

初めて参加させていただきわからない点ばかりでしたが、去年・一昨年の様子を利用者様に教えていただき、また上司からも助言をいただき準備に取り組み、当日は会場の皆様の一体感



があつたように感じました。来年度も今年度以上に多くの方々の笑顔が見たいと思っています。(鈴木)

★☆☆☆☆
第二 施設

クリスマス会には初めて参加させて頂きましたが、盛大なレクレーションで驚きの連続でした。準備の時はあまりわからなくて自分たちでの劇の事しか見えていなかったですが、いざ前日の準備に取り掛かってこんなによいのかと思ひ知らされました。



利用者さんの違った面を観れる事が出来てとてもよかったですと思います。

いつもの表情では無く目つきも違っていて食べ物も沢山あるのでお腹いっぱいになっているのを忘れている方もおられました。各施設の出し物もとても凝っていて手作りでもとて観れる事ができました。色々反省するところは反省をして来年はもっと素晴らしい完成できる様に利用者さんにも満足して頂ける様に頑張ろうと思いました。あり

がとうございました。

(森)

★☆☆☆☆ 第三施設

第三施設では、出し物のテーマを皆で考え、「夜明けから日の出」という壮大なテーマに決められました。

それから出し物実行委員会で内容を考えていき、三つのシーンで表現することになりました。

一つ目の夜のシーンでは、人数の多さを活かしマイケルジャクソンのスリラーをみんな踊ることに決められました。

二つ目のシーンは夜から朝にかけてうっすら明るくなっていく所をボディパーカッションで表現し、日の出のシーンでは、曲に合わせて太陽を順番に出していくことが決まりました。

毎日、練習の時間を作るために作業をいつも以上のペースで連携しておこない、頑張る練習に取り組みまし



た。毎日朝礼・終礼で、みんなの気持ちを一つにあわせるエクササイズも欠かさずに行いました。日が経つのは早いものであつというまに本番を迎えました。

結果は最優秀賞には手が届かなかつたですが、第三施設の職員は利用者さんの集中力や出し物を成功させたい、という気持ちに驚くばかりです。

練習をするために机や椅子

をみんな協力して片づけたり、並ぶ順番や、太陽を出すタイミング、踊りの振り、出し物の流れ等を必死に覚え、本番はトラブルなく進みました。

普段は各班に分かれての作業をしています、いざ一つのことに取り組むとなると、みんなが自然と協力し、支え合える関係が第三施設の良さ、と改めて気づかせていただきました。ありがとうございました。(丁)

★☆☆☆☆ 第四施設

初めてクリスマス会に参加させて頂き、規模の大きさにビックリしました。

仮装と言う事で、第四施設は、「タネの大冒険」と言う出し物をさせて頂きました。今回の出し物は、メンバーさん同士話し合いし、試行錯誤の末、完成した作品になりました。

小道具、大道具の準備に関しても大がかりになってしま

い、大変でしたが、みんなが弱音を吐くことなく作品を作っていました。

練習に関しても協力、助け合いながら一つの出し物ができ、当日の出し物が終えた後に、メンバーさん達が達成感に満ち溢れていました。結果は最優秀賞には届きませんがそれがそれ以上の何かをメンバーさんが感じたのではないかと思います。

来年は、最優秀賞をめざし、今以上、行きたいと思いました。

(松谷)



★☆☆☆☆

つるみ

今年のクリスマスパーティーでは、ワークネットつるみの出し物のテーマは「未来からのエール」でした。

夢を実現して輝いている未来の「私」から、現在の私に「落ち込まなくていいよ。なやまなくていいよ。未来はちゃんとあるんだよ。」とメッセージが送られてくる——。そんな、前向きな気持ちになれるテーマを、利用者ひとり一人が考えました。

出し物前半は、仮装大会と

いうこともあり、女優あり、メイドあり、ピエロあり、サッカー選手ありと、各々が自由に未来の自分を表現。もちろん、その衣装はこの日のために手作りしました。バックで流れるKiroroの「未来へ」も、利用者の一人がピアノで生演奏しました。そして、後半に入ると打って変わって、「南中ソーラン」の力強いBGMに合わせて、躍動感にあふれた踊りを披露。

ここで目指したのは、単なる豪快な振付ではなく、間違ってもいながら、みんながひとつと

新施設(第7施設)建設中

現在、翔夢といたしまして、新規事業を来春に稼働させるべく色々と段取りを組んでいるところです。

その中の一つとしまして、みな様の中でもご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、現在の第三施設の道路を挟んだ斜め向かい側に三階建ての建物を建設中です。

これが第七施設と呼ばれるものになります。

この建物においては、翔夢の理念の一つである、「障がいを持たれた方の人生をすべて見守っていくこと」を実現していくためのいくつかの事業を立ち上げたいと考えております。

現職員一同、綿密に計画を練り、よい施設を作ろうと頑張っておりますので、ぜひともみな様方のご協力をお願いします。

(木戸)

翔夢の職員紹介

日常の仕事や想いを書いて
いただきました

も、先輩の職員に助けをいただきたりしながら奮闘する毎日です。出来ない自分、失敗ばかりする自分というのを見せつけられながら、

このようにして、利用者様と共有できるものが、一つでも多くできればいいと思います。日々過ごしております。まだまだ勉強不足なところが多い私ですが、今後とも宜しくお願い致します。

慕ってれる
利用者様が
いる事が
支えに

木戸 丈宏

こんにちは、ワークネットつるみの木戸と申します。

さして、そんな私は熱烈な鉄道ファンでもあります。なにぶん、撮り鉄にしても乗り鉄にしてもお金がかかる趣味です。現在では細々としか活動していませんが(笑)。利用者様の中にも、鉄道好きの方が少なからずおられ、よく話の仲間に入れていただいております。

昨年の一〇月末に翔夢に入社してから、あつという間に一年が過ぎてしまいました。もともとメーカーで内勤業務をしていた私は福祉の“ふ”の字も知らない状態で、訳も分からず右往左往しながら

かし、そんな私を一人の職員として、純粹に慕ってくださっている利用者様がおります。

革教室

今回は『革教室』の活動をご紹介します。

もともとはバザーの授産品として利用者さんのひとり、我彦(わびこ)さんが作り始めたのがきっかけでした。手作りの革製品に「ほしい!」という声と「私も作りたい!」の声に推されるかたちで発足。いままでにパスケースやウォレットチェーン、キーホルダーなどを作ってきました。

よく精神科の入院病棟のOT(作業療法)でも行われている取り組みのようでもあります。簡単な作業と少し手の込んだ作業に自分のセンスを活かすようにしていきます。

我彦さんも、最初の緊張から徐々にその人なりの作り込みを大事にしていける教室を目指すようになっていきます。作業内容の都合で少人数の教室ですが、いつも段取りミーティングもしながら良い物作りをがんばっています。

(安河内)